

音戸中学校区小中合同全体研修会

- ◆ 日 時 平成20年7月28日(月) 13:00~16:40
- ◆ 場 所 音戸市民センター公民館大ホール
- ◆ 参加者 音戸中学校区内 音戸中学校・音戸小学校・高須小学校・渡子小学校
田原小学校・波多見小学校の教職員
- ◆ 内 容

研修1 ①「音戸中学校区の小中一貫の道德教育の研究推進」
音戸中学校 道德教育推進リーダー

② 道德の時間の進め方

渡子小学校 研究主任・教務主任

研修2 専門部会 前期部会(小1~小4)
中期部会(小5~中1)
後期部会(中2・中3)
特別支援学級部会
養護教諭部会

講演 「小中一貫教育の推進について~道德教育の意義を考える~」
宮島小中学校長, 小学校教務(研究)主任

「道德の授業におけるティーム・ティーティング」という
テーマで, 本校教諭が模擬授業を行いました。

道德の時間におけるT・Tのねらい

○道德の授業の活性化を図る。

(道德的価値の内面化を図る)

○道德の時間における指導のねらいを
効果的に達成する。

資料名『手品師』一部改作

(出典:「きみがいちばんひかるとき」光村図書)

価値項目 2-(2) 思いやり・親切

価値項目 1-(2) 希望

○T・Tの授業のあり方

○モラルジレンマ教材の扱い方

の2点について提案しました。



**やわらかく, はっきりした語りと
パワーポイント**

資料提示

により状況把握もすっとできました。



12人の生徒役と2人の教師役

**くいいるように画面を見
話に耳を傾ける生徒役**

**舞台下の参加者も
し〜んとして見入っていました。**



**男の子の所へ行くべき (T1) か
劇場に行くべき (T2) か**

**2つのグループに分かれて
理由付けを發表しました。**

**手前は、「劇場に行くべき」
のグループで
意見を出し合っています。**



(個々の意見の把握)



**全体の中で
意見を發表しました。
二次判断で
意見が変わった者
理由が変わったり
つけくわえたり
次第に価値が
高まっていきました。**